

日本消費者行動研究学会
第46回消費者行動研究コンファレンス
プログラム
＜統一論題＞
～意思決定の科学と消費者行動研究～

- 【開催日】 2013年6月1日(土)～2日(日)
- 【場所】 名古屋市立大学 滝子キャンパス (愛知県名古屋市瑞穂区)
研究会会場 :101教室、201教室
懇親会会場 :名鉄ニューグランドホテル
- 【研究会参加費】 ¥4,000
[学生:¥2,000] ※非会員の学生は、会場受付にて学生証の提示が必要になります。
- 【懇親会参加費】 ¥6,000 [6月1日(土) 19:00より]
- 【参加申込締切】 5月24日(金)必着

第1日目 6月1日(土)		
9:30-	受付開始	
9:50-10:00	開会の辞(会場:201教室) 会長:山本 昭二(関西学院大学)	
10:00-11:30	自由論題研究報告 SS ショートセッション LS ロングセッション	
10:00-10:30	セッションA (会場:201教室)	セッションB (会場:101教室)
	司会:松井 剛(一橋大学)	司会:前田 洋光(京都橋大学)
	SS 中高年者の新技術の受容と生活質感 Florian Kohlbacher(German Institute for Japanese Studies)	SS ハンドメイド品の商品価値と心的価値 辻 幸恵(神戸国際大学)
	SS A Research on Flow in Games using EEG Saeran Doh(宮城大学)	SS 日本におけるセルフ・ギフト:消費者の意味世界に対する理解 劉 安迪(一橋大学大学院)
10:30-11:00	LS A Visual Copycat Warning System 里村 卓也(慶應義塾大学) Michel Wedel(University of Maryland) Rik Pieters(Tilburg University)	SS 消費者個人性向と特性によるブランド信頼性とブランドロイヤルティの関係 Younhee Hyoung(圓光大学経常大学)
		SS 物語タイプにおける広告効果の差異 津村 将章(東北大学大学院)
11:00-11:30	LS 「ノバ消費」を捉える理論的枠組みの考察 Florian Kohlbacher(German Institute for Japanese Studies) 水越 康介(首都大学東京)	SS ログ変更にもみる消費者の視覚的嗜好性と商品選別プロセスの検証 森吉 直子(慶應義塾大学) 佐々木 美帆(慶應義塾大学)
		SS 希少性効果の発生メカニズム 有賀 敦紀(立正大学) 井上 淳子(立正大学)
11:30-12:30	昼食休憩 【役員会】(会場:1階大会議室)	
12:30-13:30	自由論題研究報告	
12:30-13:00	セッションC (会場:201教室)	セッションD (会場:101教室)
	司会:安藤 和代(千葉商科大学)	司会:大久保 重孝(慶應義塾大学)
	LS ボランティア活動における自己志向ベネフィットの影響 頼 勝一(法政大学大学院) 小川 孔輔(法政大学)	SS 重さは評価を高めるのか? ー重さと評価の調整変数の検討ー 石井 裕明(千葉商科大学) 朴 宰佑(千葉商科大学)
		SS ブランド・エクスペリエンス、状況要因、製品関与度の関係に関する一考察:ビール系飲料を対象とした調査から 鈴木 和宏(小樽商科大学)
13:00-13:30	LS 感情心理アプローチによる行動喚起を促す罪感情を用いたマーケティングへの適用と効果 大野 幸子(慶應義塾大学大学院)	SS 多属性意思決定に関する情報モニタリング法の実装手法の差違の検討 大久保 重孝(慶應義塾大学・早稲田大学) 井出野 尚(早稲田大学) 玉利 祐樹(早稲田大学) 篠塚 真理子(早稲田大学) 竹村 和久(早稲田大学)
		SS 消費者知識構造の異質性を考慮した製品カテゴリー化 西本 章宏(関西学院大学) 勝又 壮太郎(長崎大学)

第1日目 6月1日(土)			
13:30-13:40	休憩		
13:40-16:10	<table border="1"> <tr> <td> 統一論題シンポジウム(会場:201教室) ~意思決定の科学と消費者行動研究~ </td> <td> 司会:杉本 徹雄(上智大学) パネラー: 高橋 英彦(京都大学) 坂上 貴之(慶應義塾大学) 竹村 和久(早稲田大学) 指定討論者: 守口 剛(早稲田大学) 坂下 玄哲(慶應義塾大学) </td> </tr> </table>	統一論題シンポジウム(会場:201教室) ~意思決定の科学と消費者行動研究~	司会:杉本 徹雄(上智大学) パネラー: 高橋 英彦(京都大学) 坂上 貴之(慶應義塾大学) 竹村 和久(早稲田大学) 指定討論者: 守口 剛(早稲田大学) 坂下 玄哲(慶應義塾大学)
統一論題シンポジウム(会場:201教室) ~意思決定の科学と消費者行動研究~	司会:杉本 徹雄(上智大学) パネラー: 高橋 英彦(京都大学) 坂上 貴之(慶應義塾大学) 竹村 和久(早稲田大学) 指定討論者: 守口 剛(早稲田大学) 坂下 玄哲(慶應義塾大学)		
16:15-17:00	会長講演(会場:201教室) 会長:山本 昭二(関西学院大学)		
17:00-18:00	会員総会(会場:201教室)		
19:00-21:00	懇親会 会場: 名鉄ニューグランドホテル		

※プログラム、開催会場は変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。※敬称・法人格略。氏名・所属等に誤りがある場合はご容赦ください。

第2日目 6月2日(日)

10:00-	受付開始	
10:30-12:00	自由論題研究報告  ショートセッション  ロングセッション	
10:30-11:00	セッションE (会場:201教室)	セッションF (会場:101教室)
	司会:井出野 尚(早稲田大学)	司会:秋山 学(神戸学院大学)
	 EC利用者構成に関する考察-コホート分析による年齢要因と世代要因の分解 杉浦 慎一(読売広告社) 比嘉 邦彦(東京工業大学)	 実名制SNSにおけるROMIに関する考察 -黙って読んでいる人達(ROM)はなぜ投稿しないのか- 大谷 梨絵(立教大学大学院)
		 消費者行動研究における百貨店の競争優位性に関する研究 -大阪北地区を中心として- 圓丸 哲麻(麗澤大学)
11:00-11:30	 ロコミや試用を促進する商品パッケージ開発手法「感性記憶型パッケージング」について 宮本 文幸(株式会社資生堂)	 市場を生み出すコンテンツ創造活動の動機と能力 勝又 壮太郎(長崎大学) 一小路 武安(東洋大学)
		 製品カテゴリーに対するタレント特性の影響を考慮した広告効果分析 高橋 一樹(株式会社電通) 勝又 壮太郎(長崎大学) 本橋 永至(横浜国立大学) 西本 章宏(関西学院大学) 石丸 小也香(株式会社大広) 鈴木 暁(株式会社ビデオリサーチ)
11:30-12:00	 消費者視点の業態革新性 -スクリプト概念にもとづく食品スーパーの事例分析を通じて- 高橋 広行(流通科学大学)	 CM女王の起用効果は? -マーケティング・コミュニケーションにおける有名人の重複出演効果について- 朴 正洙(関東学院大学)
		 エンターテインメント消費におけるリレーションシップ 新井 範子(上智大学) 来島 愛子(上智大学)
12:00-13:00	昼食休憩 【編集会議】(会場:1階大会議室)	
13:00-15:00	自由論題研究報告	
13:00-13:30	セッションG (会場:201教室)	セッションH (会場:101教室)
	司会:若山 大樹(駒澤大学)	司会:須永 努(関西学院大学)
	 消費者はなぜポイントを貯めようとするのか? -ロイヤルティ・プログラムの消費者行動研究- 中川 宏道(中村学園大学) 守口 剛(早稲田大学)	 エシカル商品の購買を促すキーコンセプト -価格感度の視点を通じて- 高橋 広行(流通科学大学) 豊田 尚吾(大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所)
		 食品スーパーにおける、ストア・ロイヤルティ形成に関する一考察 -ストア・ロイヤルティ形成上、新たな店舗環境要因としての「体験価値要因」及び「人的/コミュニティ要因」の有効性検証について- 中見 真也(学習院大学大学院)
13:30-14:00	 新製品開発(革新型・改善型)の成功要因 ~開発責任者の態度に基づく顧客情報と外部資源活用の視点から~ 塩谷 健(立教大学大学院)	 日本におけるレアメタル(希少金属)のリサイクルを目的とした携帯電話回収による消費者行動研究 - 資源循環型社会構築への貢献 - 塚田真仁(立教大学大学院)
		 To Share or Not to Share: Consumer Emotions and Sharing Behavior in Social Media Adam Acar(神戸市外国語大学)

第2日目 6月2日(日)

<p>14:00-14:30</p>	<p>LS 消費者の自発的参加行動を促すメカニズムに関する考察</p> <p>山本 晶(成蹊大学)</p>	<p>SS リスクを含む商品に関する選択と意思決定尺度との関係について</p> <p>篠塚 万理子(早稲田大学大学院) 玉利 祐樹(早稲田大学) 井出野 尚(早稲田大学) 大久保 重孝(慶應義塾大学・早稲田大学) 竹村 和久(早稲田大学) 阿部 周造(早稲田大学)</p>
<p>14:30-15:00</p>	<p>LS 医療サービスにおける患者満足度測定の新たな視覚 ~便益遅延を考慮したモデルを目指して~</p> <p>川島 隆志(香川大学・JMRサイエンス) 藤村 和宏(香川大学)</p>	<p>SS 食品・住宅選択における消費者のリスク判断の検討 ~解釈レベル尺度を用いて~</p> <p>玉利 祐樹(早稲田大学) 篠塚 万理子(早稲田大学大学院) 井出野 尚(早稲田大学) 大久保 重孝(慶應義塾大学・早稲田大学) 竹村 和久(早稲田大学) 阿部 周造(早稲田大学)</p> <p>SS 選択課題の特徴と解釈レベルの状態に関する検討</p> <p>井出野 尚(早稲田大学) 大久保 重孝(慶應義塾大学・早稲田大学) 玉利 祐樹(早稲田大学) 竹村 和久(早稲田大学) 阿部 周造(早稲田大学)</p>
<p>15:00-15:05</p>	<p>閉会の辞 (会場:201教室) 副会長: 南 知恵子(神戸大学)</p>	

※プログラム、開催会場は変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。 ※敬称・法人格略。氏名・所属等に誤りがある場合はご容赦ください。

お問合せ・参加申込

<参加申込> JACSホームページ、FAXで受け付けております。

<http://www.jacs.gr.jp/>

<お問合せ> (事務局) 青山学院大学 経営学部 久保田研究室
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
Email: kubota@aoyamagakuin.jp

(事務取扱) 日本消費者行動研究学会 事務取扱
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21 (IBM 内)
TEL: 03-5643-5450 FAX: 03-3662-3271 Email: jacs@jacs.gr.jp